

令和6年第3回

大河原町議会定例会（9月会議）

総括質疑

大河原町議会

令和 6 年第 3 回大河原町議会定例会（9 月会議）
総 括 質 疑

No.	質 問 者	質 疑 事 項 及 び 要 旨
1 番	万 波 孝 子	<p>1. 暮らし応援策について 物価高騰等で暮らしも営業もかつてなく厳しく、生活困窮者や営業不振など深刻な状況を生み出している。 令和 6 年度に入ってから一層拍車がかっている。令和 5 年度では、国の臨時交付金を活用し、住民税非課税世帯や低所得者を対象にした物価高騰対策支援事業や介護及び障がい者（児）サービス事業に対し支援給付を実施してきたが、住民や事業所からはどのような声が届いていたのか。これらの支援事業を通じ次年度に生かすべき点があれば示してほしい。町民 1 人 1 人を対象にした暮らし応援策は今後検討すべき課題と言えないか伺う。</p> <p>2. 会計年度任用職員について (1) 会計年度任用職員数（令和 6 年 4 月 1 日）は 130 人となっている。内訳はフルタイム 16 人パートタイムは 114 人である。フルタイム 16 人は町民生活課 2 人、福祉課 6 人、保育所等施設 8 人がそれぞれ配置されている。</p> <p>①パートタイムも含め、本来正職員で対応すべき部署に会計年度任用職員で補っていることはなかったか。</p> <p>②駅前図書館 8 人全員がフルタイムになっているが司書・司書補の有資格者は何人配置されているのか。</p> <p>③保育士・司書・司書補（有資格者）は専門技能者である。こうした職員がいなければ保育所や学童保育所、図書館も運営することは出来ないと考えがどうか。 従ってフルタイム職員をはじめ、専門技能者は実情に応じ正職員採用に切り替えていくべきと考える。今後、検討課題として取り組んでいくべきでないか。</p> <p>3. 町有地の利活用と子ども家庭センターの整備について (1) 土地開発基金を運用し、役場庁舎拡張地として役場北側（字新南）に 2,954.00 m²の用地を購入したが、現在、職員の駐車場として活用しているようだが、現状について。併せて庁舎駐車場は手狭で改善の声は出されていたと思うが、用地購入の本来の用途目的は何だったのか伺う。</p> <p>(2) 保健センターは築 39 年が経過し建物内外部において老朽化が指摘されている。購入した用地を活用した複合的（子ども家庭センター）な保健センター構想は視野にあるのか見通しについて。令和 5 年度ではどのように検討されたのか伺う。</p> <p>4. 冠水対策としての調整池について 冠水対策として字南原町に 4,069.00 m²の土地を購入し調整池として活用している。この土地は田んぼだったので雑草の除今日は欠かせないが農薬散布後の対応は令和 5 年度ではどのようにされてきたのか。大雨時に枯れ草が側溝に流れることを懸念し、地域住民が除去したとの通報があったので、年間を通じての維持管理について伺う。</p>

No.	質問者	質疑事項及び要旨
1 番	万波孝子	<p>5. 国民健康保険について</p> <p>令和5年度の実質収支をみると基金繰入額 18,000 千円、翌年度への繰越金 16,403 千円、財政調整基金残高は 430,353 千円になっている。</p> <p>(1) ここ数年の基金繰入額は毎年 16,000 千円から 22,000 千円と推移し財政状況は健全で良好と言えないか。</p> <p>(2) 事業費納付金の増額とあるが中身を伺う。</p> <p>(3) (2) により、基金の取り崩しをしても基金残高 430,350 千円であれば被保険者1人当たり 10,000 円位の引き下げは十分可能であると言えないか。国保は自営業や年金生活者、非正規労働者等が多く加入していることから税の引き下げを検討していくべきでないか。この点について令和5年度ではどのように総括したのか伺う。</p> <p>(4) 全加入世帯の内滞納世帯の割合は。</p> <p>(5) 県単位化に伴い国保会計は今後どのように変化してくのか見通しを伺う。</p>